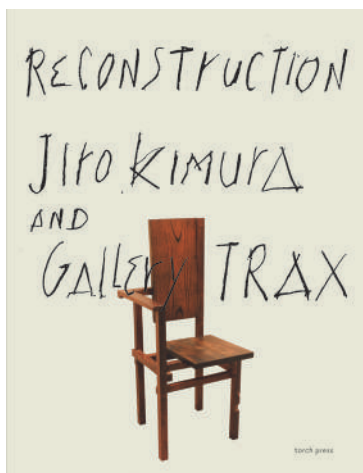


2023年12月中旬配本予定

『ReConstruction 木村二郎とギャラリートラックス』



1993年、山梨県北杜市の八ヶ岳の麓でGallery Traxはスタートしました。インテリアデザイナーの木村二郎と、デザイナーだった三好悦子の二人によって始まったこのギャラリーは、廃校の保育所を木村自らの手で改装し、木村が手がけた家具やオブジェがその空間に配されています。Traxが特殊な場所であるのはその立地や空間だけでなく、角田純、五木田智央、大森克己、川内倫子、できやよいらのアーティストが、キャリアの初期から展示してきたことにもあります。2004年に木村が他界してからは、三好がギャラリーとしてその場所を守り続けており、現在も木村の精神の宿る場所となっています。

『ReConstruction
木村二郎とギャラリートラックス』

定価：4,950円（税込）

仕様：A4変型／上製本／144P

執筆：坂口恭平、エレン・フライス、
松下 透（SIDE CORE）

題字：角田 純

デザイン：峯崎ノリテル、正能幸介（(STUDIO)）

撮影：大森克己、齋藤圭吾、塩田正幸、
渡邊竜康、木村二郎ほか

言語：日本語／英語

ISBN：978-4-907562-45-8 C0052

八ヶ岳に移り住んだ木村は、Gallery Traxの改装がきっかけで、古材を用いた椅子やテーブルなどの家具を製作するようになりました。そこから亡くなるまでの11年程という短い期間に、創作意欲に溢れた数々の家具やオブジェを生み出しています。一方、益子のスターネットの設計など、ユニークな建築物も手がけてきました。本書では、木村二郎が残した膨大な写真や資料から、Traxを軸にしながら家具やオブジェ、空間作りをまとめています。坂口恭平、エレン・フライス、松下透（SIDE CORE）の書き下ろしテキストのほか、木村のスケッチや図面、インスピレーション源となる庭や縄文の写真なども収録。Traxというギャラリーであり、木村二郎の作品である場所とともに、その創造の軌跡を紐解いていきます。

Traxで過ごしていると、記憶とは過ぎ去った時間のことを指しているんじゃないんだとを感じる。

Traxという空間は湧水でできた小川みたいに、ずっと静かに記憶が流れ出ているから。—坂口恭平（本文より）



木村二郎／1947年大阪生まれ。大阪でインテリアデザイナーとして活躍後、八ヶ岳南麓（山梨県北杜市）築130年の農家に住み始める。1993年、三好悦子と共にGallery Traxをスタートする。以来、オリジナル作品を手がけ、オブジェ、家具、空間デザイン、映像を発表。近隣の廃屋から出た古材や梁、農具など素材から生み出したこれまでにない巧みでモダンな家具が目目される。手掛けた店舗に、ギャラリー歩ら里、レストラン臺眠だいみん（山梨）、スターネット（益子）ほか。個展にOZON（2000年）、JMギャラリー（1995年、1999年、2000年、2004）などがある。2004年2月死去。2009年に北杜市立須玉歴史資料館にて「木村二郎回顧展」が開催され、マッチアンドカンパニーから『Jiro Kimura大森克己』が刊行された。

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

mail:info@tsubamebook.com

TEL:03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印) ご担当： 様	新刊 torch press	www.torchpress.net 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人
	注文数	『ReConstruction 木村二郎とギャラリートラックス』 ISBN978-4-907562-45-8 C0052 定価4,950円(税込)